

(別紙様式)

令和3年度学校評価の実施状況等調査

学校名	沖縄高等特別支援学校
記載者名	稲田 洋一

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	1	1	36	3	38	80

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	5	0	0				5

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	126	127	0				253

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他(メール連絡網・PTA評議員会)
学校関係者評価	①ホームページ	②学校便り	③保護者への説明会	④その他(メール連絡網・PTA評議員会)

5 令和2年度の学校評価を踏まえ、令和3年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

①苦手意識がある中、コロナ禍で学びを保障するために全職員によるオンライン授業・寄宿舎活動の実践
②老朽化した寄宿舎の修繕(ボイラー取り替え、蛍光灯のLED化)、校舎外壁補修工事(タイル剥離・壁面塗装)
③自立活動や道徳の視点による生徒指導や寄宿舎生活指導の実践、生徒自治活動の活性化

6 令和3年度の学校評価で明らかになった課題

①苦手意識に起因する本校職員のICT活用の自信の無さ
②本校職員の障害者雇用制度等の理解不足
③築30年以上の老朽化した寄宿舎(次から次へと終わりのない修繕や補修の連続)
④「あいさつ・言葉づかい」指導の工夫や生徒と教職員の日常的な会話の在り方
⑤生徒の人権を尊重した対応
⑥生徒からの「特別指導」への不満

7 令和3年度の学校評価を活かした令和4年度の改善点

①実用的な活用推進研修やOJTで、教職員が自信を持ってICT教育を実践
②進路指導部や外部専門家活用による障害者雇用制度等の理解啓発
③積極的な寄宿舎改修の取り組み
④「あいさつ・言葉づかい」指導の改善
⑤人権を尊重する組織風土創り
⑥「特別指導」の在り方について、教職員と生徒組織の協働による再構築